ふれあいネットワーク・みと

No.176
平成30年(2018)
3月15日号
年4回(3・6・9・12月)
発行

水戸市社会福祉協議会広報紙

みんなのしあわせ

主な内容

- 地域歳末たすけあい受配事業 ……2～3P
- 水戸市社協の地域福祉推進事業 ……4P
- 地域だより、社協会員会費実績表 ……5P
- 老人福祉センター作品展示発表会 ……6P
- ご芳志ありがとうございました ……7P
- ボランティアセンターだより ……8P

住み慣れたまちで ずっと 安心して 暮らすために。

みとの福祉を考える座談会

自分が暮らすまちの未来を真剣に考える

平成27年から3年間かけて開催してきた「みとの福祉を考える座談会」。市内各地域からの参加者が、自分たちの暮らすまちにはどんな課題があるか、それに対応するために何ができるかを話し合い、その結果を地域に持ち帰り、各地域で実践的な活動につなげる努力をしてきました。さらに平成28年度からは、各地域の状況を報告し合い、より発展した活動へとつなげる「みとの福祉を考える座談会参加者交流会」も開催しています。水戸市社会福祉協議会は、自分たちの暮らす大切なまちを自分たちでより良くしていくために、みなさんと一緒に考え行動します。

（写真はこれまでに開催された座談会と交流会の様子です）

水戸市社会福祉協議会（社協）は、「だれもが元気で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めています

地域歳末たすけあい受配事業

皆さまにご協力いただいた「歳末たすけあい募金」による援護金を受けて行われた111件の事業の一部をご紹介します。

子どもたちとふれあいながら安全を守ります

スクールガード、防犯パトロール

（主催）水戸地区防犯協会赤塚・石川分会

水戸地区防犯協会赤塚・石川分会では、スクールガードや、地域の防犯パトロールを行っています。スクールガードは石川小学校の1年生を対象とした、下校グループの児童たちを担当の連絡員が黄色い旗を片手に、小学校から自宅方面までガードしながら送り届けます。帰り道の安全のため注意をうながす声掛けをしたり、交通ルールの話などをしながら児童たちを守ります。防犯パトロールは年中無休ですが、年末年始は特に活動を強化し、地域の安全のために活動しています。

笑顔で児童を導く石川分会の佐藤さん

1軒1軒ぬくもりを届けます

ひとり暮らし高齢者とのふれあい交流事業

（主催）社協笠原支部

社協笠原支部では、地域のひとり暮らし高齢者を対象に食事会を開催していましたが、会場に来られない方が増えたのを機に、10年以上前からお弁当を宅配しています。今回は12月8日（金）、支部担当者2～3名が1組となり、合計70名以上のお宅を1軒1軒訪問し、お弁当やお茶を手渡しながら、体調や近況などをたずねました。対象者の方々は、顔見知りの訪問を嬉しそうに迎えると、元気に過ごしていることなどを笑顔で報告していました。

お元気そうで安心しました

被害当事者中心の支援の輪をつくるために

DV・性暴力被害者によりそう支援

～ 連続講座とパネルディスカッション ～

（主催）NPO法人ウィメンズネット「らいず」

ウィメンズネット「らいず」では、12月3日、10日（日）の2日間、DV・性暴力被害者が安心して支援を求めて社会支援につながれるよう、支援ネットワークの構築を目的とした被害当事者中心の講座とパネルディスカッションを開催しました。福祉、医療、心理等の専門家や被害体験者を講師に招いた講座やディスカッションには、2日間で延べ140名が参加し、支援の輪を作るために、学び、話し合いました。

被害者支援団体 代表 山本潤さんの講義

地域の方を施設に招いてお互いに理解を深めます

NPO法人ボイス社 地域交流事業

（主催）NPO法人ボイス社

NPO法人ボイス社では、12月9日（土）、寿小学校の児童約40名とその父兄を招いて、笠間焼のうつわ作りと交流会を開催しました。この事業は、施設に地域の小学生を招いて、施設や、そこに通う障害者の自然な姿を見てもらい、交流することで、いろいろな人がいて、いろいろな生き方があることを子どものうちから知って欲しいと始められました。今回で5回目。お互いの理解も年々深まり、会場に集った全員が、とても明るく楽しそうに交流していました。

お祭りのような楽しい交流会

赤い羽根共同募金の助成金は、各種事業に活用されています。

平成 29 年度

水戸市の共同募金・歳末たすけあい募金実績表

区　分	地　区	実績額	地　区	実績額
戸別募金（小学校区ごと）※旧内原町地域は一地区とする	三の丸	876,300	緑　岡	1,834,620
	五　軒	580,000	笠　原	887,500
	新　荘	842,100	寿	1,116,598
	常　磐	1,181,500	吉　田	865,700
	堀　原	921,250	吉　沢	1,146,400
	浜　田	706,700	酒　門	1,203,371
	城　東	960,551	上大野	422,350
	千　波	1,632,500	柳　河	569,400
	見　川	977,300	渡　里	1,086,850
	梅が丘	1,368,900	国　田	396,600
	石　川	1,327,000	飯　富	565,100
	赤　塚	378,100	下大野	333,200
	河和田	979,862	稲荷第一	582,400
	上中妻	927,000	稲荷第二	253,400
	双葉台	1,136,150	大　場	343,700
	山　根	152,100	※内原	2,449,900
小　計				29,004,402
法人・団体・篤志家（地区民生委員児童委員協議会ごと）	中　央（三の丸・五軒・柳河）			1,118,600
	新　荘			526,000
	常　磐			452,000
	石　川			284,000
	東　部（浜田・城東・上大野）			912,000
	南　部（吉田・吉沢・酒門）			811,005
	緑　岡（緑岡・笠原・寿）			875,000
	見　和（見川・梅が丘）			266,000
	千　波			576,000
	渡　里（渡里・堀原）			420,000
	北　部（国田・飯富）			229,000
	赤　塚（赤塚・河和田・双葉台・山根・上中妻）			576,000
	常　澄（下大野・稲荷第一・稲荷第二・大場）			206,000
	内　原（妻里・内原・鯉淵）			435,000
	事務局			640,000
小　計				8,326,605
・街頭募金				302,896
・イベント募金				547,799
・職域募金				262,053
・学校募金				274,575
・そ の 他				161,604
小　計				1,548,927
合　計				38,879,934
県共募預かり金（募金ができる自動販売機からの寄付金など）				51,194
総　合　計				38,931,128

平成 30 年 1 月 31 日現在

※上記の他に、テーマ型（子どもの福祉）：すこやか募金を3月31日まで受付ています。

やさしさを、ありがとう。

みんなのところにサンタさんがやってきました

みどり園クリスマス会

（主催）児童養護施設みどり園

児童養護施設みどり園では、12 月 25 日（月）、クリスマス会を開催しました。園児のみなさんと職員の他に、お世話になっている地域の方々も招待しました。地域の方々を招くことで、より施設への理解を深めてもらいながら、子どもたちに一般家庭のようなクリスマス会を体験して欲しい、という願いが込められています。キャンドルサービスやケーキの立食パーティーを楽しんだ後は、園児のみなさんがこの日のために練習したレクリエーションの発表で大いに盛り上がりました。

嬉しいサンタさんからのプレゼント

水戸市の歳末たすけあい援護事業配分実績表

配　分　先		申請数	配分額
在宅者	ひとり暮らし高齢者世帯	279件	1,953,000
	ねたきり、認知症高齢者世帯	5件	35,000
	準要保護世帯	46件	322,000
	障害者（児）世帯	68件	476,000
	未就学児のみを養育している母子父子世帯	7件	49,000
在宅者援護金配分　計		405件	2,835,000
●地域歳末たすけあい援護事業配分		111件	5,370,000
配分諸経費			292,000
合　計			8,497,000

（単位：円）

赤い羽根共同募金の助成金は、地域福祉の推進に役立っています。

水戸市社会福祉協議会（社協）が取り組む

地域福祉推進事業

ふれあいと優しさ
あふれる福祉のまち
「水戸」をめざして

～ 地域福祉とは ～

地域の人と人とのつながりを大切にし、お互いに助け合い、みんなで自分たちの住むまちを暮らしやすくする取り組みです。つまり子どもから高齢者まで、**住民の誰もが住み慣れた地域で、心豊かに安心して暮らせるように多くの方々と協力していくことです。**
（社会福祉法第 109 条に、社会福祉協議会が地域福祉を推進する団体であることが明記されています）

≪地域福祉を推進するために 社協が行っている事業の一部の例≫

各支部での活動

社協32支部と連携しながら地域福祉を推進

市内32支部（小学校区）に支部活動助成金を交付し、様々な事業に加わりながら活動の活発化を図っています。
⇒地域住民同士のつながり強化、
高齢者見守り、多世代交流、他

居場所づくり

ふれあいサロン、子育てサロン助成

地域住民等が運営するサロンを助成し、仲間づくり、居場所づくりを応援しています。

相　談

福祉相談所の運営
心配ごと相談、結婚相談（みとマリ）

あらゆる心配ごとの相談、結婚相談に、身近な相談所として応じています。

ボランティア活動

ボランティア活動推進事業

ボランティアに関する相談や、ボランティアの育成、支援を行っています。

住み慣れたまちで
助けあい
安心して暮らせるように

見守り、訪問

愛の定期便事業

見守りが必要なひとり暮らし高齢者宅を協力員が乳製品を持って訪問し、安否確認、孤独感の解消を図っています。

募金活動

共同募金運動及び災害義援金への協力

地域福祉や災害時などに役立つ募金活動の協力、義援金受付を行っています。

話し合い

『みとの福祉を考える座談会』
『みとの福祉を考える座談会参加者交流会』の開催

地域福祉における課題の発掘と取り組みに向けたグループワークを開催しています。

◎これらの事業を行うための資金となるのが『社協会員会費』です。地域福祉を力強く推進するために、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。（平成29年度の会費実績表を５ページに掲載しています。）

地域だより

地域歳末たすけあい
募金受配事業

あたたかい親睦のひとときを 「ふれあい昼食会」を開催 （社協緑岡支部）

和やかな会食風景

11月23日（木）、緑岡市民センターにて、社協緑岡支部主催の「ふれあい昼食会」が開催されました。「ふれあい昼食会」には、地域のひとり暮らし高齢者を招いて会食や歓談のひとときを楽しんでいただきながら、親睦を深めることで地域での孤立を防ごうという願いも込められています。当日の参加者は約90名。和やかに会食をしたり、エムズ・ラテン・ジャズバンドの素晴らしい演奏を楽しんだり、たくさんの方が心から満喫した表情をされていました。

お腹が満足して会話も弾みます

エムズ・ラテン・ジャズバンドが魅せます

素敵な演奏に惜しみない拍手を

石川小学校の児童より共同募金をお預かりしました

石川小学校計画委員会の皆さん

11月20日（月）、石川小学校計画委員会の児童が中心となって集めた共同募金31,016円をお預かりしました。ご協力ありがとうございました。

「福祉ヤクルト」でテントが寄贈されました

市長応接室での贈呈式

12月22日（金）、水戸ヤクルト販売㈱様よりイベントや災害時などに役立つテント3張りが寄贈されました。有意義に活用してまいります。

○各社協支部事業や地域福祉活動に役立てています。

平成29年度 社協会員会費実績表

（単位：円）

支部名	会費実績額	支部名	会費実績額
三の丸	883,300	笠　原	774,000
五　軒	779,500	寿	961,773
新　荘	779,100	吉　田	937,300
常　磐	999,900	吉　沢	1,013,000
堀　原	755,300	酒　門	1,137,600
浜　田	1,102,300	上大野	328,000
城　東	1,215,800	柳　河	405,500
千　波	1,699,000	渡　里	974,663
見　川	1,245,000	国　田	341,000
梅が丘	1,646,800	飯　富	446,500
石　川	999,200	下大野	341,000
赤　塚	326,600	稲荷第一	439,500
河和田	712,500	稲荷第二	255,000
上中妻	674,500	大　場	273,000
双葉台	1,092,650	内　原	1,659,000
山　根	114,000	事務局	277,000
緑　岡	1,560,000	合　計	27,149,286

ご協力ありがとうございました。　平成30年1月31日 現在

皆さまより集められた社協会費は、地域福祉の推進に役立っています。

楽しく学んで人生を豊かに

老人福祉センター作品展示発表会

末広
(11月11・12日)

太極拳、フラワーアレンジメントの発表

水戸市社会福祉協議会が運営する老人福祉センターの３施設で、作品展示発表会を開催しました。老人福祉センターの教室やクラブで学ぶ方々が、ステージ発表や展示発表などで日頃の成果を存分に披露しました。各施設ではゲスト発表者を迎えたり、アトラクションを企画したりと、華やかなお祭りの雰囲気にあふれていました。

（教室受講生の募集については、広報みと２月15日号に掲載。社協ホームページでもお知らせしています。）

長者山荘
(11月16～18日)

陶芸、詩吟の発表

南部
(12月2・3日)

フラダンス、絵てがみの発表

みんなで季節感を満喫しました

いこいクリスマス会

12月16日（土）、水戸市身体障害者生活支援施設いこいでクリスマス会を開催しました。入所者のみなさんは、職員が企画したハンドベルの演奏やプレゼント抽選会、ケーキが添えられたクリスマスランチなどで年末の季節感を楽しみました。

楽しみにしていたクリスマスランチ

盛り上がるプレゼント抽選会

水戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員募集

水戸市社会福祉協議会では、地域福祉を推進することを目的とした各種事業を計画的に実施するために地域福祉活動計画を策定しています。平成32年度から5年間の地域福祉活動計画（第3次）を策定するにあたり、審議する委員会の委員を募集します。

委員の任期 平成30年5月1日～目的達成日まで　**募集人員** 2名以内　**応募資格** 市内に居住する18歳以上の方

応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、持参、郵送、FAX又はEメールで企画広報係まで
（FAX 309-5525、Eメール syakyo@mito-syakyo.or.jp）

選考方法 書類審査　**応募期間** 3月19日（月）～3月30日（金）

申込書類等 募集要項及び申込書は、社協事務局（赤塚・河和田）、各老人福祉センター（柳堤荘・あかね荘・葉山荘・長者山荘・常澄・南部・末広）、水戸市福祉総務課（三の丸臨時庁舎内）に備え付けるほか、社協ホームページにおいても入手できます。

問合せ先 水戸市社会福祉協議会 企画広報係　〒311-4141 水戸市赤塚1-1（ミオス内）（TEL 309-5001、FAX 309-5525）

社協の各種事業には、赤い羽根共同募金の助成金が活用されています。

みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会
平成29年11月～平成30年1月受付分（敬称略・順不同）

寄付金（社会福祉事業に）

コマキケイABCアカデミーフラハーラウ / 赤塚中学校昭和60年度卒業３年６組 / ふれしあ陶芸クラブ / ふれしあ陶芸教室・陶楽会 / ㈱アズパートナーズ / 真如苑水戸支部 / 杉田浩男 / 海野芳子 / アンダーツリー㈱ / 水戸ライオンズクラブ / 水戸友の会 / 薬師神毅雄 / （公財）茨城新聞文化福祉事業団 / 匿名３件

（平成29年度 1月末累計　4,560,136円）

使用済切手・テレホンカード・物品等

原勝一 / 混声合唱団コール水戸 / 木村操 / 水戸市シルバー人材センター手芸サークル / 水戸更生保護女性会 / 冨岡ゴム㈱ / 冨田貢 / 茨城歌人会 / 茨城点訳音訳友の会 / 外岡健夫 / 石山仏具店 / 白梅女性会 / 三宅秀一 / 後藤謙一 / 足立登美子 / 堀原女性会・女性防火クラブ / 中妻地区土地改良区 / ばるーん・レインボー / 皆川廣治 / 皆川榮一 / 宮下かし子 / 根本勉 / 松崎保元法律事務所 / 荘司良一 / 石井浪子 / 石井亨子 / 山中美智子 / 海老根良雄 / ミュージックベル28♪響（ひびき）♪ / サークル・点心 / 高齢福祉課地域支援センター / 内科石川医院 / 社協新荘支部・新荘市民センター / 朗読ボランティア「コスモス」 / 田口三智子 / 石川女性会 / 菊地吉男 / 古越隆信 / 斉藤藤夫 / ㈱フジクリーン茨城 / 赤塚女性会 / あすなろ / 真下寿宣 / 双葉台女性会 / デイサービスケアサポート桜ヶ丘 / すずきようこダンススタジオ / 大槻義光 / 柳沼久美子 / 茨城県県央農林事務所 / もみじ館 / みどり幼稚園父母の会 / 池田洋子 / 浜田地区高齢者クラブ連合会 / 菅野よしゑ / 朗読ボランティア「ひびき」 / 野菊の会 / 茨城県社会保険労務士会 / 舘美智代 / 浜田女性会 / 第一生命労働組合水戸営業職支部 / ㈱匠建築研究室 / 水戸ホーチキ㈱ / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / 水戸保護観察所社会貢献活動係 / 水戸河和田郵便局 / ㈱野村アーテック / いろり端水戸 / 話音絵＝わおんかい / 水戸通信工業㈱ / ふれあいクラブ / 石の老舗㈱こしば / レディスピア / バイトルドットコム茨城三和企画㈱ / コミュニティカラオケ福祉団体納豆の会 / 根本喜美江 / 俳句結社ひたち野社 / 袴塚中央町内会 / 中野光男 / 宮台雅恵 / 水戸下市郵便局 / 川村和雄 / 平山文男 / 山本武光・てる子 / 渡邉良子 / 草間富子 / 水戸ヤクルト販売㈱ / 木内功 / 髙浜輝宇 / 菊地光子 / 雑賀大介 / 矢野間雅道 / ㈱カワスミ / 金澤百花 / 熱田悦男 / （公社）いばらき被害者支援センター / 市福祉総務課 / 昭和32年度赤塚中学校卒業ポプラの会 / 全司法労働組合茨城支部 / 水戸中央郵便局 / 齋藤ひさ / 和田カヨ子 / 澤登勉 / 黒澤保夫 / 石井美代子 / 住谷春枝

〈寄付金をいただきました〉

コマキケイABCアカデミーフラハーラウ様

真如苑水戸支部様

水戸ライオンズクラブ様

〈干しいもをいただきました〉

大槻義光様

〈車いすをいただきました〉

コミュニティカラオケ福祉団体納豆の会様

編集後記

シニアライフを生き生きと暮らす大きな要素は、心身の健康と生きがいを持つことと言われています。水戸市は全人口の４分の１以上の６万８千人の人が65歳以上であるという超高齢社会です。水戸市社会福祉大会に出席して、実に多くの人に支えられて福祉活動が成り立っていることを痛感しました。私も既に古希を過ぎておりますが、仕事は程々にスポーツ観戦・ドライブ・温泉旅行を楽しんでおります。高齢者の方々が健康寿命を長く保ち元気で活動していかれることを願ってやみません。

（宮田　礼彰　記）

編　集　水戸市社会福祉協議会広報委員会
発　行　社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141　水戸市赤塚1-1
（水戸市福祉ボランティア会館内）
TEL 029-309-5001　FAX 029-309-5525
URL　http://www.mito-syakyo.or.jp
E-mail　syakyo@mito-syakyo.or.jp

皆さまよりお寄せいただいたご芳志は、各種事業に活用されています。

平成30年（2018年）3月15日号

ボランティアセンターだより

（シンボルマークと標語）

育てよう　みんなの幸せ　思いやり

問合せ・申込み等
水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1（水戸市福祉ボランティア会館内）
TEL 029-309-1011　FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日　9:30～12:00　13:00～16:30

第2回 ボランティアサークル研修交流会を開催

水戸市ボランティア連絡協議会（平沼賢治会長）主催により、平成29年度第2回ボランティアサークル研修交流会が1月21日（日）、水戸市福祉ボランティア会館で開催されました。

午前中は、「普通救命講習会及び再講習会」が一般社団法人水戸地区救急普及協会の指導のもと行われました。一次救命処置の仕方やAEDの使用方法、DVDにより死戦期呼吸などを学び、救急車到着まで1分1秒を争う緊急時に備えて受講者は皆真剣に取り組んでいました。

午後は、「健康と病気と笑い　自分でできる　“リンパマッサージ”」と題して、藤枝はり灸療院院長、藤枝昇氏の講演がありました。

今では日常的なバリアフリーも、見方によっては段差が無いことは日々の老化の進行にもつながることや、手首、足首の重要性やリンパの話、実技を交えながらの講義で笑うことの大切さを知るなど、参加者は熱心に耳を傾けていました。

笑直者…笑うことの大切さ

いざというときに動ける人になるために！

mitoこどもボランティア隊
やさしいまちmito探検
～茨城交通（株）茨大前営業所見学～

2月3日、「やさしいまちmito探検」で、茨城交通（株）茨大前営業所を見学しました。今年度最後の活動となりましたが、3名のメンバーが参加し、ICカード（いばっピ）を使用した路線バスの乗り方の説明、ノンステップバスを利用して車いすの乗降体験、バスに同乗して洗車体験等を行いました。

また、運転手がお客様へ向けた安全への配慮や、毎日安全に運行するためにバスを整備している整備士の方の姿も見ることができました。

メンバーからは、『洗車など貴重な体験をさせていただいて楽しかった。』、『車いすに乗っている人がいたら手助けをしたい。』など、見学を通して、身近な公共交通機関であるバスを学びながら、日常では経験できない体験ができました。

雪の日はチェーンを巻き、日々市民のために公共交通の要となっているバス、運転手をはじめ茨大前営業所の方々に感謝をする一日となりました。

ボランティアセンター行事（平成30年４月・５月）予定

ボランティアサークル等研修会・連絡会	4月21日（土）	14:00～15:30	会場：水戸市福祉ボランティア会館
mitoこどもボランティア隊開講式	5月12日（土）	13:30～15:00	会場：水戸市福祉ボランティア会館